



日本小児精神神経学会 学校支援WG
日本小児心身医学会 学校保健委員会 共催



第2回

子どものこころと発達を支える 医療と教育の連携事業研修会



日本小児精神神経学会学校支援WGと日本小児心身医学会学校保健委員会は、合同で子どものこころと発達の問題の予防や解決のための医療と教育の連携のしくみ作りを進めています。

開催日程： 2025年7月27日（日）
10:00～15:30（開場 9:30）

参加申込： 以下QRコードからオンライン事前申込
* 申込時に参加費をお支払いください。当日の参加受付はできません。

場所： ウィンクあいち1103（JR名古屋駅徒歩5分）

内容： 講演・ミニシンポジウム・座談会・グループワーク

参加費： 3,000円

定員： 90人（先着順，医師枠60，小児科専攻医優先）

更新単位： 子どものこころ専門医更新・研修講習2単位（申請中）
日本小児科医会子どもの心相談医更新単位4単位（申請中）

参加申し込みは
こちらから

7月21日(月)正午〆切



子どものこころと発達を支える 医療と教育の連携事業研修会 プログラム

開会の挨拶 東佐保子（日本小児心身医学会学校保健委員会）

1) 基調報告 10:05-10:20

趣旨説明 小林潤一郎（日本小児精神神経学会学校支援WG）

前回研修会アンケート報告 川渕 竜也（日本小児精神神経学会学校支援WG）

教員アンケート報告 柳卒嘉時（日本小児心身医学会保険委員会）

2) 講演1 10:20-11:20 座長 加藤善一郎（岐阜大学）

講師 太田秀紀（西宮市立こども未来センター診療所）

「医師が学校に行って分かったこと～医療と教育の連携実践報告～」

3) 講演2 11:30-12:30 座長 東佐保子（東こどもの心とからだのクリニック）

講師 若宮英司（藍野大学医療保健学部看護学科）

「こどもの学習習得を妨げるさまざまな要因」

4) ミニシンポジウム 13:30-14:00 司会 井口敏之（星ヶ丘マタニティ病院）

「学習困難の子どもをどう支援しているか？ーLDを中心にー」

医師の立場から 小林潤一郎（明治学院大学）

教師の立場から 石坂勇佑（横浜市教育委員会事務局特別支援教育相談課）

心理の立場から 吉田優英（NPO法人ディスレクシア協会名古屋）

5) 座談会 14:00-14:30 司会 井口敏之（星ヶ丘マタニティ病院）

登壇者 ミニシンポジウムシンポジスト

6) グループワーク：14:40-15:25

司会 太田秀紀（西宮市立こども未来センター診療所）

閉会の挨拶 井口敏之（日本小児心身医学会学校保健委員会）

日程：2025年7月27日（日）

10:00～15:30（開場 9:30）

参加申込：表面QRコードからオンライン事前申込

（申込時に参加費をお支払いください）

（当日の参加受付はできません）

2025年7月21日(月)正午〆切

場所：ウインクあいち1103（JR名古屋駅徒歩5分）

